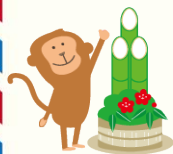


NPO法人 相馬フォロアーチーム ニュースレター * 1月号 *

2015年度

Vol.08

発行日 平成28年1月1日



皆さま、新年あけましておめでとうございます。皆さま方には日頃からフォロアーチームの活動に多大なご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。本年もご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。1月号のニュースレターでは、『磯部小でのスポーツこころのプロジェクト』、『エル・システムの活動』などについてお伝えしたいと思います。



HAPPY NEW YEAR 2016

▷ 磯部小学校「スポーツこころのプロジェクト 笑顔の教室」

「スポーツこころのプロジェクト」は、日本のスポーツ界が一丸となって、東日本大震災で被災した子どもたちの、「こころの回復」を応援するためのプロジェクトです。『夢先生』として、アテネオリンピックに女子ハンマー投げ日本代表として出場した室伏由佳さん(アテネオリンピックの金メダリストの室伏広治さんの妹)とスタッフの方々が来校しました。

磯部小では4年生～6年生の子どもたちが参加し、クラスみんなで手をつないで力を合わせないとできないようなゲームに熱心に取り組んでいました。

ゲームを通じて、子どもたちが、何かをなしとげる喜びや「できた！うまくいった！」という達成感を得ていたように感じました。



▷ エル・システムの活動 in 磯部小学校

エル・システム ジャパンは、40年前にベネズエラで始まった教育プログラム「エル・システム」の理念(オーケストラや合唱等の集団での音楽活動を通して、一人一人の子どもに、自分自身と親、家庭、その周りの社会環境に誇りと自信をもたせ、それによって社会が変革されていくという考え)に基づき、活動しています。震災後、相馬市と「音楽を通して生きる力を育む事業」で協定を結んでおり、合唱、合奏、作曲の指導がなされています。同時に、学校を訪問しての音楽教育活動も熱心に行っています。写真は磯部小学校での活動の様子です。一人でも多くの子どもたちが音楽のすばらしさにふれ、生きる力が育まれることを心から願っています。



琴美会の皆さんによる
琴の演奏と指導



星洋子先生による
リコーダー指導



▷ 新年の抱負



羽根田万通（理事長）

3月11日が来ますと震災以来5年となります。振り返って見ますと、当チームの活動にも大勢の方の協力を頂いた事が思い出されます。

まだまだ相馬地域が抱える問題は多いですが、柔軟な発想を以って取り組んで行こうと思いますので、より一層の御支援をお願い申し上げます。

～スタッフ編～



齋藤順至（事務局長）

「同じ過ちを毎年くり返さないようにしたい」
あれ？確か去年も同じような…。反省だけなら猿でもできるし…。
でも、まあいいか、申年だから…。



島村正和（カウンセラー）

明けましておめでとうございます。相馬フォロアーチームに入り4度目のお正月を迎えることが出来ました。今年は、心身ともに健康的な生活を送れるような一年にしたいと思います。



今井香織（カウンセラー）

スペイン語で「乾杯！」のことを『Salud! (サル)』というそうです。一年の最後に「Salud!」と笑っておいし〜いお酒が飲めるような一年にしたいでござル。



城戸有未（カウンセラー）

明けましておめでとうございます。相馬に来て10ヵ月、おいしいものをたくさん食べたおかげで体重が3キロ増えましたー(^_^)
今年は目標達成（減量？）できるようにがんばります。

* 訪問活動日 *

相馬フォロアーチームでは、カウンセラーが児童生徒の心のケア活動、教職員や保護者への相談活動を行っております。

場所	12月の訪問日等
中村二小	2,8,9,15,16,22日
中村二中	1,3,8,15,17,22日
磯部小	3,10,17日
磯部中	7,14,21日
日立木小	7,21日 (世界の医療団からの派遣)
山上小	2,21日 (世界の医療団からの派遣)
アート・メゾン での相談等	38件



* お問い合わせ先 *

お子さんのことで、ご心配なことはありませんか？

相談室にて、無料の相談を承っております。下記までお気軽にご連絡ください。



〒976-0042

福島県相馬市中村2丁目2-15

LVMH子どもアート・メゾン

Tel: 0244-35-6200 / Fax: 0244-35-6215

Mail: sft@soma-ft.org

HP: <http://www.soma-ft.org/>